

コンピュータ部が「WR02022 Japan 決勝大会 in 浜松」に出場

8月28日(日)に静岡県浜松市の浜松アリーナで開催された「WR02022 Japan 決勝大会 in 浜松」に出場しました。

この全国大会に出場したのは、7月に岡山で開催された「WRO Japan2022 中国地区予選会」のROBO MISSIONのエキスパート競技シニア部門で優勝したチームです。

WROでは、与えられるミッション(ルール)をクリアする自律型(人間が操作せずロボット自身がセンサーを使って動く)のロボットを製作して競技に挑みます。ミッションをクリアするのに適したロボットの構造を考え、限られたパーツで製作し、ロボットにどのような動きをさせたらよいかを考えてプログラムを制作します。

開会式後に会場でサプライズルールが発表され、その後、2時間でロボットの組み立て、サプライズルールに対応させるためのプログラムの改良、試走を行いながらロボットの構造やプログラムの最終調整を行います。組み立てから調整まで精一杯取り組むことで、車検にも合格することができて競技に臨むことができました。競技終了後はロボットについてのプレゼンテーションも行いました。全国大会だからこそ経験できることが多くあり、WROを通して問題解決能力や論理的思考力、コミュニケーション力を伸ばすことができました。



【出場した生徒の感想】

- 私は全国大会に出場して、全国各地からの様々なチームが競技前に一生懸命ロボットを組み立てている姿を見て、自分たちも彼らに負けずに頑張って組み立てないといけないと思い、一生懸命組み立てることができました。また、全国大会でも様々な個性的なロボットを見ることができて、より一層ロボットに興味関心を持つ機会を得ることができました。
- 今回の全国大会では残念ながら入賞することはできませんでしたが、他では得ることのできない経験をするすることができました。その中でも、全国のハイレベルな高校生との交流では全国大会でしか得ることのできないアイデアや知識を得ることができました。次の大会では全国で結果を残せるようチームで切磋琢磨していきたいと思えます。